

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **08063666 A**(43) Date of publication of application: **08 . 03 . 96**

(51) Int. Cl.

G07F 17/00
G10K 15/04
(21) Application number: **06198477**(22) Date of filing: **23 . 08 . 94**(71) Applicant: **ASUKOMU:KK**(72) Inventor: **TANAKA NOBUAKI**(54) **CASSETTE TAPE TRANSACTION DEVICE**

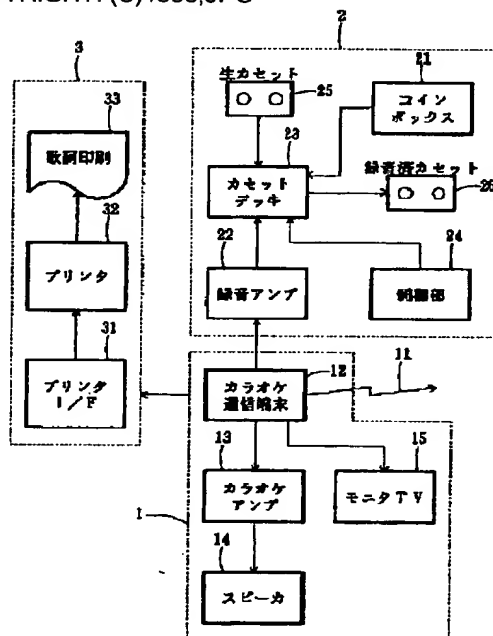
outputted as the recorded tape.

(57) Abstract:

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

PURPOSE: To provide the device which enables a user to obtain a cassette tape, where a new musical composition or the like is recorded, early by providing a music designating means, a music information communication terminal part, a charge throwing-in part, and a cassette deck which records designated music information on a raw cassette tape and outputs it as a recorded cassette tape.

CONSTITUTION: A KARAOKE vending device consists of a communication KARAOKE terminal equipment 1, a cassette sound recorder 2, and a lyrics printer 3. The cassette sound recorder 2 is provided with a coin box 21 into which coins corresponding to the charge for a sound recorded cassette 26 are thrown, a cassette deck 23 to which a raw cassette 25 is loaded and which records KARAOKE information from a sound a sound recording amplifier 22 on the raw cassette 25 in accordance with the effective signal from the coin box 21 to output the recorded cassette 26, and a control part 24 which controls the cassette deck 23. In this constitution, when a prescribed charge is thrown in and the music which the user wants to purchase is designated, this music transmitted through a communication line is recorded on the raw tape by the cassette deck 23 and is



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-63666

(43)公開日 平成8年(1996)3月8日

(51)Int.Cl. ⁶	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 7 F 17/00		B		
G 1 0 K 15/04	3 0 2	D		

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 5 頁)

(21)出願番号 特願平6-198477

(22)出願日 平成6年(1994)8月23日

(71)出願人 392012869

株式会社アスコム

兵庫県尼崎市梶ケ島2番12号

(72)発明者 田中 伸明

兵庫県尼崎市梶ケ島2番12号 株式会社ア
スコム内

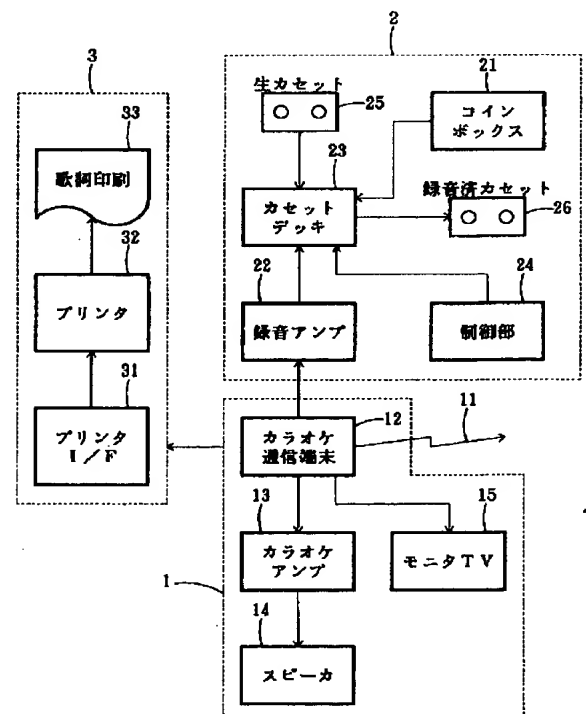
(74)代理人 弁理士 中村 茂信

(54)【発明の名称】 カセットテープ取引装置

(57)【要約】

新曲等が録音されたカセットテープを早期に顧客に販売し得るカセットテープ取引装置を提供する。

【構成】 コインボックス21から料金を投入し、カラオケ通信端末部12から所望の曲を指定すると、その曲情報が公衆通信回線11より送信され、録音アンプ22を経て、カセットデッキ23の生カセット23に記録され、録音済カセット26として放出される。一方、その曲情報の歌詞がプリンタ32で印字され、歌詞印刷紙33が得られる。



1

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 所望の曲を指定入力する曲指定手段と、
通信回路を介して送信されてくる指定された曲の曲情報を受信する曲情報通信端末部と、
代金を投入する代金投入部と、
所定の代金投入を条件に、前記指定の曲情報を生カセットテープに記録し、記録済のカセットテープとして出力するカセットデッキと、を備えてなるカセットテープ取引装置。

【請求項 2】 所望の曲を指定入力する曲指定手段と、
通信回線を介して送信されてくる指定された曲の曲情報を受信する曲情報通信端末部と、
代金を投入する代金投入部と、
所定の代金投入を条件に、前記指定の曲情報を生カセットテープに記録し、記録済カセットテープとして出力するカセットデッキと、
前記指定の曲情報の歌詞を印字出力する印字部と、を備えてなるカセットテープ取引装置。

【請求項 3】 所望の曲を指定入力する曲指定手段と、
通信回線を介して送信されてくる指定された曲の曲情報を受信する曲情報通信端末部と、
代金を投入する代金投入部と、
所定の代金投入を条件に、前記指定の曲情報を生カセットテープに記録し、記録済カセットテープとして出力するカセットデッキと、
前記指定の曲情報の歌詞を印字出力する印字部と、
前記指定の曲情報の少なくとも音声を出力するカラオケ出力手段と、を備えてなるカセット取引装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は、一般人が新発売の新曲カセットテープ等を早期に入手し得るカセットテープ取引装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 一般人が歌手の新曲を覚えるには、レコード店に行って、レコードや CD、カセットテープを購入し、自分のオーディオ再生装置、CDデッキ、テープレコーダ等を用いて再生するか、カラオケボックスを利用している。ところで、近年、通信カラオケが普及してきており、カラオケボックスには保有する曲目の他に、新曲が出ると直ちに系列のカラオケボックスに新曲情報が伝送され、カラオケ利用者は新曲発表後、早期にその曲を選曲できるようになっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 一般人が歌手の新曲、アイドルの新ビデオを入手するには、従来、レコード店、ビデオショップに行って、CD、レコード、ビデオ等を購入するので、新曲等の発表からかなりの期間をおいてでないと、新曲、新ビデオに接し得ないという問題があった。また、上述のように、通信カラオケを導入し

2

たカラオケボックスに出向くと、新曲等の発表後、直ちにその内容を知り得るが、歌詞は画面で表示され、曲はスピーカより出力されるのみなので、曲を完全に覚えるまでカラオケボックスに継続して通うか、歌詞をメモする等の方法をとらねばならず、大変不便であった。

【0004】 この発明は、上記問題点に着目してなされたものであって、新曲等が録音されたカセットテープを早期に入手し得るカセットテープ取引装置を提供することを目的としている。

10 【0005】

【課題を解決するための手段及び作用】 この出願の特許請求の範囲の請求項 1 に係るカセットテープ取引装置は、所望の曲を指定入力する曲指定手段と、通信回路を介して送信されてくる指定された曲の曲情報を受信する曲情報通信端末部と、代金を投入する代金投入部と、所定の代金投入を条件に、前記指定の曲情報を生カセットテープに記録し、記録済のカセットテープとして出力するカセットデッキとを備えている。

【0006】 このカセット取引装置では、所定の代金を投入して購入を希望する曲を指定すると、通信回線を介して送信されてくるその曲がカセットデッキで生テープに録音され、録音済テープとして出力される。通信回線を介して、曲情報が送られてくるものであるから、新曲に早期に接し得、しかもカセットテープで購入するので、持帰ることができ、非常に便利である。

【0007】 請求項 2 に係るカセット取引装置は、請求項 1 の構成に加え、指定の曲情報の歌詞を印字出力する印字部を備えている。そのため、所望の曲等のカセットテープを入手し得ることに加えて、歌詞ペーパーも得ることができる。請求項 3 に係るカセット取引装置は、請求項 2 の構成に加え、指定の曲情報の少なくとも音声を出力するカラオケ出力手段を備えている。そのため、その曲のカセットテープを入手し得るとともに、その場でカラオケも楽しむことができる。

【0008】

【実施例】 以下、実施例により、この発明をさらに詳細に説明する。図 1 は、この発明の一実施例カラオケカセット販売（取引）装置の前面図である。この実施例カラオケカセット販売装置は、通信カラオケ部 4、アンプ部 5 及び表示部 6 からなる通信カラオケ端末装置 1 と、カセット録音装置 2 と、歌詞印字装置 3 とから構成されている。

【0009】 これら各構成部のブロック図を図 2 に示している。通信カラオケ端末装置 1 は、公衆通信回線 11 に接続されたカラオケ端末部 12 と、公衆通信回線 11 を通して送信されてきたカラオケ情報を増幅するアンプ 13 と、その信号を音声出力するスピーカ 14 と、カラオケ情報中のビデオを表示するモニタ TV 15（表示部 6）とを備えている。カセット録音装置 2 は、録音済カセット 26 の代金に相当するコインを投入するコインボ

50

ックス21と、生カセットが装填され、コインボックス21からの有効信号に応じて、録音アンプ22からのカラオケ情報を生テープ25に録音し、録音済テープ26を出力するカセットデッキ23と、カセットデッキ23を制御する制御部24を備えている。

【0010】印字装置3は、カラオケ通信端末装置1からのカラオケ情報を受けるプリンタ1/F31と、そのカラオケ情報中の歌詞を記録紙33に印字するプリンタ32とを備えている。印字装置3は印字終了で、歌詞出力部51より印字した歌詞を出力する。なお、カセット録音装置2は、前面部に操作パネル部41を設け、図3に示すようにコイン投入口42、スタートボタン43、終了取り出しボタン44、一時停止ボタン45、やり直しボタン46及び表示部47を備えている。また、カセット録音装置2は、例えば100個の生カセットテープが内部に収納されており、録音後、記録済カセットテープがカセット放出口40から放出される。

【0011】次に、図4に示すフローチャートにより、実施例装置の動作を説明する。先ず、電源ONで動作がスタートすると、表示部47のスタート準備中です、の表示が点灯する〔ステップST1〕。次に、生テープが録音デッキにセットされる(ST2)と、表示部47のスタート準備中です、の表示が点滅点灯する(ST3)。そして、テープは巻戻し、再生で停止位置に停止する(ST4)。

【0012】続いて、コイン投入口41にテープ代金の硬貨が投入される(ST5)。この硬貨が設定枚数になるまでは、LED48が点滅しており、設定枚数に達すると、連続点灯に変わる(ST6)。次に、表示部47のスタート出来ます、の表示を点滅する(ST7)。この状態で、通信カラオケ端末装置4のキー操作により、カラオケのリクエストを行う。つまり、曲指定を行う(ST8)とともに、スタートボタン43を押す(ST9)。

【0013】このスタートボタン43の操作に応答して、曲のナレーション、あるいは歌がスピーカ14より出力される(ST10)。ここで、スタートのやり直しを行いたい場合は、やり直しボタン44を操作する。この操作により、ST11のやり直しボタンかの判定がYESとなり、巻戻し、再生で指定位置に停止した(ST12)後、ST8に戻る。

【0014】歌が歌われている間、その曲は生カセットにも録音されるが、やり直しボタン46が操作されない場合は、曲終了までST13からST10に戻り、歌の出力及び録音を継続する。曲が終了すると、ST13の判定がYESとなり、次に一時停止ボタン45、終了ボタン44が操作されたか否かを判定し(ST14、ST17)、一時停止ボタン45が押されると、一時停止し*

* (ST15)、次曲開始(ST16)となり、ST8に戻る。

【0015】曲終了後、終了ボタン44が操作されると、ST17の判定がYESとなり、この場合にカセットを戻し、つまり録音済カセット26を出力するとともに、プリンタ32により歌詞印刷31を行う(ST18)。なお、実施例では音楽のカセットテープの販売を想定しているが、この発明はこれに限るものではなく、ビデオカセットの販売であっても良いし、あるいは音楽のみのカセットテープと、ビデオテープの双方を販売可能に構成しておき、いずれかを選択できるようにしても良い。

【0016】また、上記実施例における代金納入は、コインを投入しているが、もちろんこの発明では代金の支払いに相当するものであれば良く、紙幣はもちろん、預金カード等であっても良い。

【0017】

【発明の効果】請求項1に係る発明によれば、曲情報等は通信回線を経て、送信されて来るので、新曲等の場合でも発表後、早期に入手できるし、またその曲はカセットテープとして購入できるので、歌詞や曲を暗記することなく、持帰り得るので、便利である。レコード店のみならず、スーパー、その他どこでも設置でき、販売することができる。

【0018】請求項2に係る発明は、新曲等の歌詞の記載された紙をテープとともに入手できる。請求項3に係る発明は、カセットテープを入手できる他、カラオケも楽しむことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例カラオケカセットテープ販売装置の前面図である。

【図2】同実施例カラオケカセットテープ販売装置の構成を示すブロック図である。

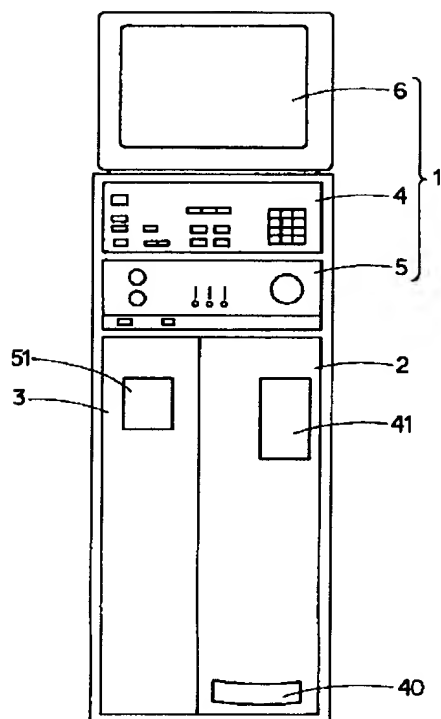
【図3】同実施例カラオケカセットテープ販売装置のカセット録音装置の操作パネルを示す図である。

【図4】同実施例カラオケカセットテープ販売装置の動作を説明するためのフローチャートである。

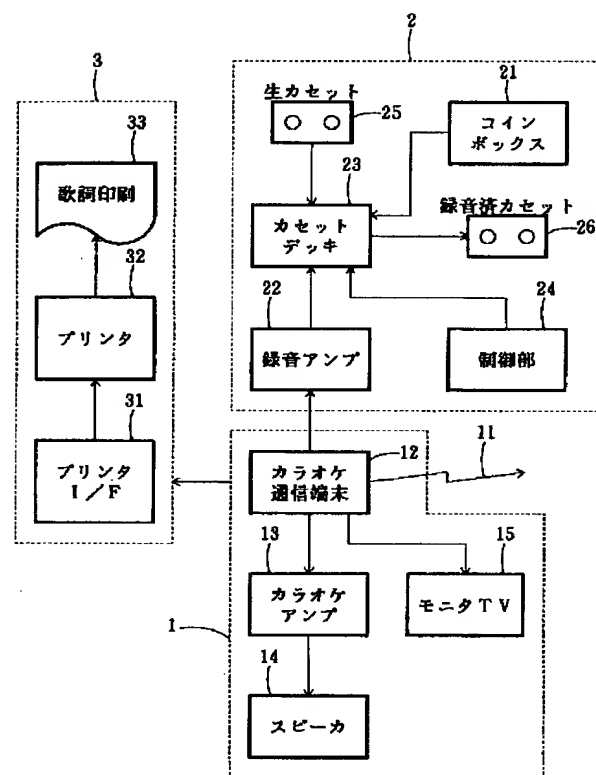
【符号の説明】

11	公衆通信回線
12	カラオケ通信端末部
21	コインボックス
22	録音アンプ
23	カセットデッキ
25	生カセット
26	録音済カセット
32	プリンタ
33	歌詞印刷紙

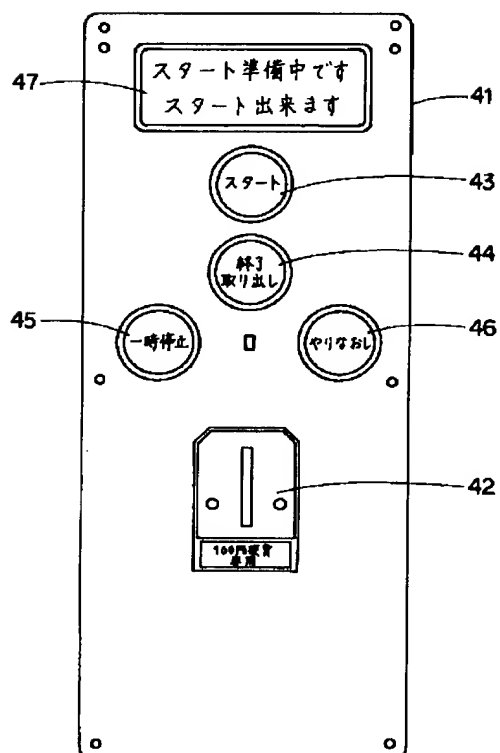
【図 1】



【図 2】



【図 3】



【図4】

